

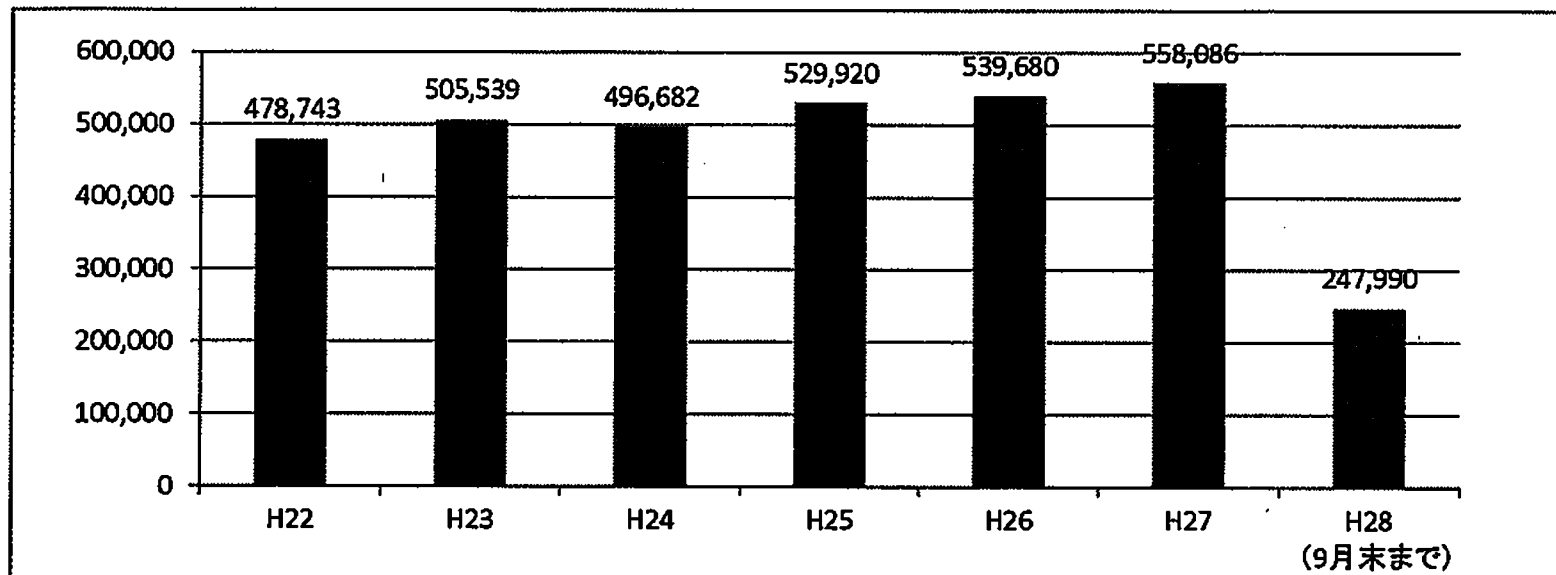
1 文化の家入館状況(平成28年4月～9月)

単位:人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平成27年	38,434	42,630	41,325	51,456	31,760	45,947	52,549	54,559	53,479	50,839	51,379	43,729	558,086	46,507
平成28年	42,112	43,656	44,175	43,070	35,263	39,714	—	—	—	—	—	—	247,990	41,332

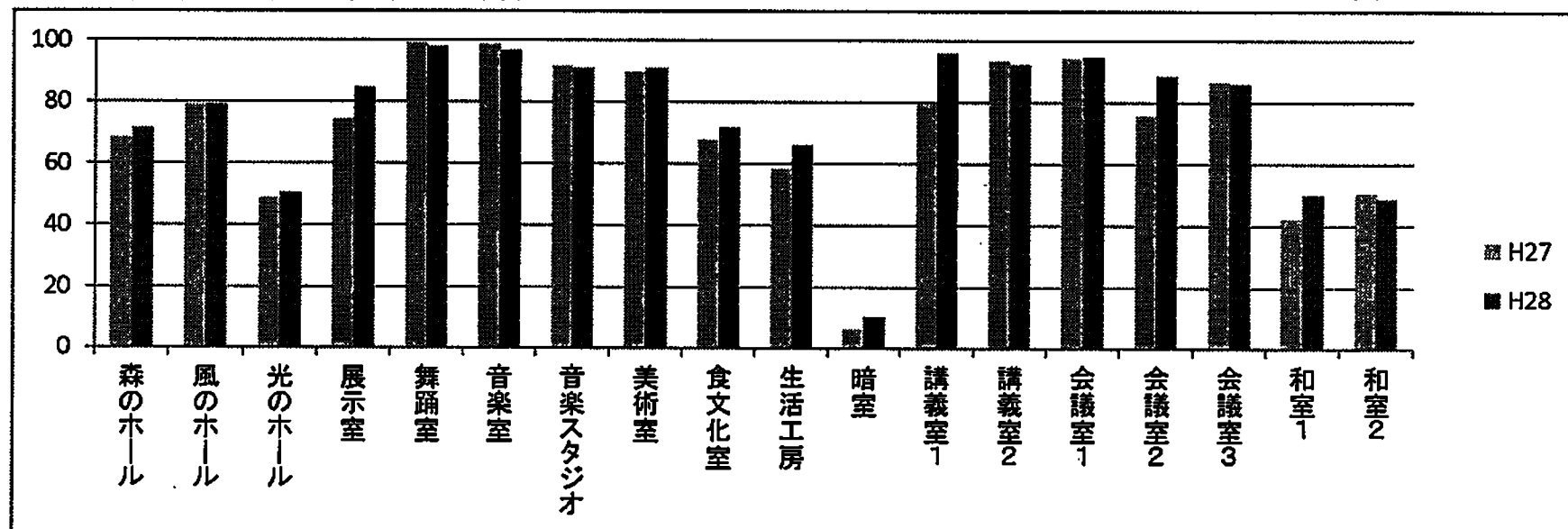
開館から平成28年9月末までの総合計 9,406,028 人

【年度別入館者数】



2 施設稼働率(平成28年4月～9月)

単位%



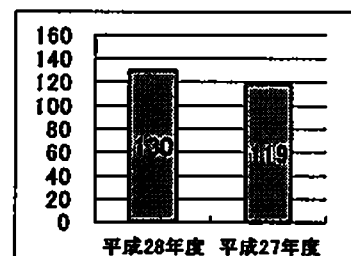
3 住民情報サービスカウンター発行件数(平成28年4月～9月)

【月平均発行件数】

(1) 文化の家開館日発行件数

単位:件

	住民票	住民票除票	記載事項証明	変更証明	印鑑登録証明	計	27年度上半期実績
計	345	7	5	35	389	781	714

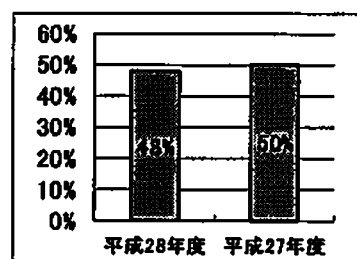


(2) 上記の件数のうち本庁閉庁日の発行件数

単位:件

	住民票	住民票除票	記載事項証明	変更証明	印鑑登録証明	計	27年度上半期実績
計	178	4	2	9	181	374	359

【閉庁時割合】



4 文化の家施設稼働状況(4月～9月)

施設名	稼働率(平成28年4月～9月)					
	午前	午後	夜間	個別	全体 (平成28年 4月～9月)	全体 (平成27年 4月～9月)
森のホール	-	-	-	-	71.5% (93/130)	68.5% (89/130)
風のホール	-	-	-	-	79.2% (103/130)	79.2% (103/130)
光のホール	36.5%	37.2%	21.2%	31.6%	50.6% (79/156)	48.7% (76/156)
展示室	78.2%	77.6%	60.3%	72.0%	84.6% (132/156)	74.4% (116/156)
舞踊室	93.6%	96.2%	90.4%	93.4%	98.1% (153/156)	99.4% (155/156)
音楽室	91.0%	89.1%	84.6%	88.2%	96.8% (151/156)	98.7% (154/156)
音楽スタジオ	55.1%	72.4%	68.6%	65.4%	91.0% (142/156)	91.7% (143/156)
美術室	66.0%	82.7%	37.8%	62.2%	91.0% (142/156)	91.7% (143/156)
食文化室	61.5%	67.9%	16.0%	48.5%	71.8% (112/156)	67.9% (106/156)
生活工房	48.7%	48.1%	26.3%	41.0%	66.0% (103/156)	58.3% (91/156)
暗室	7.7%	9.6%	6.4%	7.9%	10.3% (16/156)	6.4% (10/156)
講義室1	60.3%	90.4%	73.7%	74.8%	96.2% (150/156)	79.5% (124/156)
講義室2	77.6%	80.8%	41.7%	66.7%	92.3% (144/156)	93.6% (146/156)
会議室1	74.4%	91.7%	60.9%	75.6%	94.9% (148/156)	94.2% (147/156)
会議室2	51.9%	82.7%	62.8%	65.8%	88.5% (138/156)	75.6% (118/156)
会議室3	56.4%	79.5%	53.8%	63.2%	85.9% (134/156)	86.5% (135/156)
和室1	27.6%	33.3%	30.1%	30.3%	50.0% (78/156)	42.3% (66/156)
和室2	31.4%	38.5%	23.1%	31.0%	48.7% (76/156)	50.6% (79/156)

5 自主事業チケット売上結果(平成28年4月~9月)

資料第2号

公演日	公演名	売上/定員席数	席	区分	価格(円)	売上数(枚)	売上金額(円)
2016/7/3 (日) 15:00 <森>	川上ミネ ピアノ & トークリサイタル	503/564 89.18%	自由席	文化の家フレンズ	2,500	90	225,000
				文化の家一般	3,000	280	840,000
				文化の家こども	500	23	11,500
				Nピア一般	3,000	32	96,000
				Nピアこども	500	2	1,000
				チケットぴあ一般	3,000	48	144,000
				当日フレンズ	2,500	1	2,500
				当日一般	3,000	23	69,000
				当日こども	500	4	2,000
				計①		503	1,391,000
				モニター②		10	—
				関係者招待③		25	—
				2016/7/24 (日) 11:00 <森舞台上>	2016ジョイントフェスティバル愛知 アストンの石	115/115 100%	自由席
文化の家フレンズ親子セット券	1,980	(9セット) 18	17,820				
文化の家一般	2,000	9	18,000				
文化の家こども	500	14	7,000				
文化の家親子セット券	2,200	(21セット) 42	46,200				
Nピアフレンズ親子セット券	1,980	(1セット) 2	1,980				
Nピア一般	2,000	2	4,000				
Nピアこども	500	1	500				
Nピア親子セット券	2,200	(6セット) 12	13,200				
チケットぴあ一般	2,000	8	16,000				
チケットぴあ子ども	500	2	1,000				
計①		115	134,700				
モニター②		5	—				
関係者招待③		3	—				

公演日	公演名	売上/有料席数	席	区分	価格(円)	売上数(枚)	売上金額(円)
2016/8/7 (日) 10:15 <全館>	おんぱく2016	1046/1046 100.0%	自由席	文化の家フレンズ	1,500	7	10,500
				文化の家一般	1,500	382	573,000
				文化の家こども	500	334	167,000
				Nピア一般	1,500	58	87,000
				Nピアこども	500	48	24,000
				チケットぴあ一般	1,500	32	48,000
				チケットぴあ子ども	500	22	11,000
				当日一般	1,500	97	145,500
				当日こども	500	66	33,000
				計①		1,046	1,099,000
				モニター②		4	—
				関係者招待③		1	—
公演日	公演名	売上/有料席数	席	区分	価格(円)	売上数(枚)	売上金額(円)
2016/9/4 (日) 11:00 <舞踊室>	2016ジョイントフェスティバル愛知 こぎつねコンとこだぬきポン	114/114 100%	自由席	文化の家フレンズ親子セット券	1,980	(4セット) 8	7,920
				文化の家一般	2,000	10	20,000
				文化の家こども	500	11	5,500
				文化の家親子セット券	2,200	(35セット) 70	77,000
				Nピアこども	500	1	500
				Nピア親子セット券	2,200	(7セット) 14	15,400
				計①		114	126,320
				モニター②		3	—
公演日	公演名	売上/有料席数	席	区分	価格(円)	売上数(枚)	売上金額(円)
2016/9/17 (土) 14:00 <森>	アルノボーンキャンプ× 須川展也 サクソフォンデュオ・リサイタル	391/497 78.6%	指定席	文化の家フレンズ	3,500	48	168,000
				文化の家一般	4,000	147	588,000
				文化の家学生	2,500	52	130,000
				Nピアフレンズ	3,500	2	7,000
				Nピア一般	4,000	1	4,000
				Nピア学生	2,500	7	17,500
				チケットぴあ一般	4,000	82	328,000
				チケットぴあ学生	2,500	40	100,000
				当日一般	4,000	10	40,000
				当日学生	2,500	2	5,000
				計①		391	1,387,500
				モニター②		7	—
関係者招待③		17	—				

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	愛と知のちから 感動とおあまりひとたび パートXI 山田彊一と「愛知のアート力」展—「あいちトリエンナーレ2016」に向けて—
日時 / 場所	平成28年4月20日(水)～27日(水)午前10時から午後7時まで 展示室
事業の種類	鑑賞事業
内容	絵画展示 山田彊一、久野真、桑山忠明、森岡完介、浅野弥衛、元永定正、石黒鏘二、原裕治
入場者数	666名
来場者調査(アンケート回収率2%)	1. 評価 大変良い54% 良い31% 普通8% 悪い0% 2. 住まい 長久手8% 尾東地区0% 名古屋38% 県内38% 県外8% 3. 情報 広報8% チラシ46% 関係者23% 口コミ23%
鑑賞者評価	山田先生の直近の作品も見られた。作品に添えたコメントもわかりやすく、楽しく拝見した。(県内 60代女性) 山田先生のトーク最高!!朝早く家を出て会場まで来た甲斐がありました。(県内、女性) 良い展示の仕方をしている。(不明)
モニター評価	作者から直接作品に対する思いを聞け、とてもよかった。作者の人生、姿勢など興味深く聞いた。(委員)
担当者コメント	株式会社名古屋画廊の協力の下、所蔵作品を紹介する企画展で今回が11回目。名古屋市に生まれ今なお精力的に発表を続けている山田彊一の、60年代からの作品を中心に、愛知ゆかりのすぐれた現代美術作家7名の作品もあわせて展示した。今日へと続く現代美術の歩みをたどることは、現代美術の最先端であるあいちトリエンナーレを一層楽しむ一助にもなったと思われる。ギャラリートークも行われ、山田彊一氏自身が作品を制作した経緯や狙いなどを、分かりやすく解説されたことから来場者の作品への理解が深まったのではないかと思う。来年度以降も、来場者に質の高い作品に触れる機会として開催していきたい。
備考	オープニング・ギャラリートーク 4月20日(水)午前10時30分から 山田彊一[現代美術作家]、中山真一[郷土美術研究家・名古屋画廊社長]

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	長久手フォレスト合奏団第12回演奏会「ボヘミアの森へ」
日時 / 場所	平成28年4月24日(日)午後2時30分開演 森のホール
事業の種類	提携事業
内容	出演者:長久手フォレスト合奏団 ヤナーチェク 弦楽のための組曲 G.マーラー 歌曲《子供の不思議な角笛》より、「ラインの伝説」「誰がこの歌を思いついたの？」 A.ドボルザーク 作曲弦楽のためのセレナーデホ長調 Op.22
席設定	439席
入場者数	329名
入場率	74.94%
チケット発売日	一般 1月9日(土)
チケットの種類及び価格	[前売] 一般:2,000円、学生:1,500円 [当日] 一般・学生:2,500円 全席自由
来場者調査(アンケート回収率18%)	1. 情報 広報5% チラシ25% 団員54% ポスター5% 友人・知人10% その他5%
鑑賞者評価	とてもきれいな音色で、しき者がいないのにきれいにそろっていてすごいなと思いました。(県内、10代女性) 明るく楽しい曲ばかりで、リフレッシュさせてもらいました。ありがとう。(県内、50代女性) ヤナーチェクはあまり聴いたことがなかったが、メリハリある組曲で楽しく聴けました。新しい発見です。(不明)
モニター評価	これからも、長く続けていってほしい。長久手の音楽文化の高さを感じた。(委員) 来場者が子どもから大人まで。多くの年代の人々が楽しめる素敵なコンサートでした。(委員) 「ボヘミアの森」の音の風景……心の整理をする穏やかな時間が過ごせました。(委員)
担当者コメント	長久手市にある愛知県立芸術大学音楽学部教授の福本泰之氏がコンサートマスターを務め、同じく愛知県立芸術大学の卒業生を中心に構成された合奏団の演奏会で、今年で12回を迎える。客席を3迫りまで舞台へと反転するという形式で、より演奏者と客席の距離を近くしたうえで演奏し、観客との一体感を創出した。この舞台形式で行うのは4年めであり、本合奏団の近年の定番になりつつある。今回のテーマは、ボヘミアの森というわかりやすいテーマのため親しみやすかったようである。また、昨年に引き続き、ソプラノとして同大学卒業生である本田美香氏を招いていて、そちらも好評であった。
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	愛知室内オーケストラ ファミリーコンサート2016 子供のための展覧会の絵
日時 / 場所	平成 28 年 5 月 8 日(日)午後 3 時開演
事業の種類	提携事業
内容	演奏:愛知室内オーケストラ 指揮・ピアノ:新田ユリ、語り:平康悦子、脚本・演出:野村和代 エロール 歌劇《ザンパ》序曲 バルトーク ルーマニア民族舞曲 グノー オペラ《ファウスト》より「宝石の歌」 ブラームス ハンガリー舞曲第6番 おもちゃの交響曲 子供のための「展覧会の絵」ムソルグスキー:展覧会の絵より
席設定	680 席
入場者数	434 名
入場率	63.82%
チケット発売日	一般 2 月 13 日(土) フレンズ会員 2 月 6 日(土)
チケットの種類及び価格	[前売・当日] 大人(高校生以上):1,500 円、子ども(3 歳～中学生):700 円 整理券(3 歳未満):無料 全席自由
来場者調査(アンケート回収率 6%)	1. 評価 <u>大変良い</u> 81% 良い 12% 普通 0% 悪い 4% 2. 住まい <u>長久手</u> 35% 尾東地区 15% <u>名古屋</u> 35% 県内 15% 3. 情報 広報 4% <u>DM</u> 42% インターネット 15% 出演者 15% その他 15% 4. 来場動機 0 歳から入れる 26% 楽器工作ができる 19% チケット値段が安い 19% <u>オーケストラを聴きたい(子どもに聴かせたい)</u> 85%
鑑賞者評価	とつてもはく力のある曲ややさしい曲などリズムのちがう曲もあり、えんそうもすばらしかった。(市内、10 代男性) 前半は渋い曲が多かったが、子供に媚びない選曲で良かった。お話付きの後半も良い。(県内、30 代女性) 子供が途中退屈してしまったので、子供がよく知っている曲があると良かった。(県内、30 代女性)
モニター評価	子どもたちがおとなしくて驚いた。対象年齢をもう少し細分化し、継続的に計画してはどうか。(モニター)
担当者コメント	近年の恒例となった愛知室内オーケストラによる 0 歳から入場できるファミリー向けクラシックコンサート。今回は、開演前にバードコール作りのワークショップを行い、ワークショップ参加者は、演奏会中、舞台上がり、オーケストラと共演した。また、後半は、演奏の合間に語りを行うなど、より演奏を楽しめる仕掛けを行った。選曲については、アンケートでも多くの意見が寄せられ賛否両論であったが、本演奏会への期待の高さがうかがわれる。なお、本年も、ホワイエ等、演奏者以外の人員は明らかに不足し、演奏中の客止めが徹底できないなど支障をきたしていたので、人員配置については今後も主催者と協議していきたい。
備考	ワークショップ「バードコールをつくろう！」12:30～13:00、13:10～13:40、13:50～14:20 美術室(要申込)

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	自由演奏会 in ながくて
日 時 / 場 所	平成 28 年 5 月 22 日(日) 14 時 30 分開演 森のホール
事 業 の 種 類	提携事業
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・曲目 宝島、さくらのうた、青春の輝き、となりのトトロ、クーデシガーナ、その他 ・出演 指揮: 堺武弥 自由演奏会参加者(180名)
席 設 定	- 席
入 場 者 数	120 名
入 場 率	- %
チケット発売日	券売なし 参加者受付は 3 月 1 日から開始
チケッとの種類及び価格	なし
来場者調査(アンケート回収率-%)	アンケートなし
鑑賞者評価	提携事業のためなし
担当者コメント	<p>長久手では 3 年前から開催し今年で 4 回目。年齢・経験年数・演奏レベルなどの枠を超え、音楽と楽器が好きな方なら誰でも自由に参加できるバリアフリーなコンサートで、しばらく楽器を触れていない方や、最近楽器を始めたばかりの方などがこの機会に楽器演奏を通じ、多くの仲間と出会い、共に奏でる喜びと感動を共有していただくことがねらい。公開リハーサルからコンサートまで、ただ演奏するだけでなく、指揮者の愉快的トークや、誕生日の人へのバースデイソングの演奏、お土産をかけたジャンケン大会、子どもの指揮者体験など、参加者・来場者を楽しませる様々な工夫があり、会場を賑わせた。来場者は市内の方が少ないため、このイベントの魅力を長久手市民にどう伝えていくかが課題となる。来年は改修工事のため開催できないが、再来年の開催を熱望する声が多数あった。</p>
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	岸谷香アコースティックコンサート 「KAORI PARADISE-はじめてのひとり旅-」
日時 / 場所	平成 28 年 6 月 4 日 (土) 17 時 30 分開演 森のホール
事業の種類	提携事業
内容	M、Diamods、オリジナル曲など 13 曲
席設定	573 席
入場者数	540 名
入場率	94.24%
チケット発売日	一般 3月12日(土) フレンズ会員 3月5日(土)
チケットの種類及び価格	[前売] フレンズ会員・一般：6,000 円 全席指定 [当日] 6,500 円
来場者調査 (アンケート回収率 %)	提携先の都合により未実施
鑑賞者評価	提携先の都合により未実施
モニター評価	提携先の都合により未実施
担当者コメント	80 年代を代表する人気女性ロックバンド「プリンセス プリンセス」のヴォーカル岸谷香のコンサートということで、現子育て世代の女性が多く訪れた。バリエーションに富んだ楽曲と軽快なトークで会場は大いに盛り上がった。途中、観客からリクエストを受けて即興で弾き語りをするなど、サービス精神も旺盛で、観客の満足度は非常に高いようであった。岸谷氏や遠方から訪れたファンからホールの雰囲気も好評であり、東海地方での公演も喜ばれた。年に一度は有名アーティストによる公演ができるとよいと思った。
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	おんぱく2016～この夏、長久手に音楽の王国が現れる！
日時 / 場所	平成28年6月11日(土)～8月7日(日)
事業の種類	自主創造事業、普及・啓発事業
内容	<p>①オープニングパレード&コンサート 平成28年6月11日(土)10:45～桧が根公園、アトリウム</p> <p>②まちなかコンサート 6月19日(日)愛知県児童総合センター11:00～、14:00～ 6月22日(水)市が洞児童館11:00～、下山児童館13:30～ 6月24日(金)上郷児童館11:00～、南児童館13:30～ 6月26日(日)中央図書館11:00～、西小校区共生ステーション13:30～ 7月6日(水)市議会11:00～、西児童館11:00～、青少年児童センター13:30～、子育て支援センター14:00～ 7月9日(土)ガーデンアンドカフェアルキペラゴ14:00～、福祉の家交流エリア13:30～ 7月17日(日)藤が丘駅リニモス広場11:30～、アピタ長久手店15:00～ 7月24日(日)アトリエギャラリー樺舎11:00～ 7月31日(日)ガレリアコンサートおんぱく編12:00～</p> <p>③おんぱくトレインに乗ろう！ 7月23日(土)13:00～リニモ車内(藤が丘～八草)</p> <p>④おんぱく王国 8月7日(日)10:00～15:30</p>
席設定	780席(8/7メインコンサート)
入場者数	のべ人4,629人(①510人②2,999人③92人④1,028人)
入場率	—
チケット発売日	一般 4月9日(土) フレンズ会員 4月2日(土)
チケットの種類及び価格	<p>③おんぱくトレインに乗ろう！ 一般(中学生以上)1,500円、0歳～小学生500円</p> <p>④おんぱく王国 一般(中学生以上)1,500円、0歳～小学生500円</p>
来場者調査(8/7メインコンサート、アンケート回収率14.7%)	<p>評価すごく楽しかった80.9% 楽しかった13.9% まあ楽しかった2.6% 特に何も感じなかった0.9% 無回答1.8%</p>
鑑賞者評価(8/7おんぱく王国より)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの頃にこんな体験ができていたら、もしかして人生が変わっていたかも!!(40代女性 市内在住) ・プロの演奏家の生の音を近くで聴くことがないので、親子ともども良い体験ができた(40代女性 尾張旭市在住) ・オーケストラを初めて鑑賞し感動した。子どもたちのリアクションにワクワクした。(30代女性 市内在住) ・すばらしいイベントだと思います！ずっと続けてほしいです！(30代女性 市内在住)
モニター評価	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの好きなイメージのテーマや、やさしい絵のポスターは分かりやすくてよかった。(一般モニター) ・例年に比べ(アトラクションの)年齢層が低かった。(一般モニター)

長久手市文化の家自主事業報告書

担当者コメント

近年隔年で実施し、第7回目となる今回のおんぱくは、新たな試みとして、地元アーティスト、市民代表親子劇場、創造スタッフ、事務局等から成る実行委員会形式を計画の初段階から採用した。月1回の全体会議と、分科会により、約1年かけて創り上げた。今回は、対象年齢をそれまでの小学校低学年から、よりニーズの高いと見込まれた未就学児に絞り、乳児が訪れやすくなるような工夫を施した。また、前回から始めたまちなかコンサートを拡大し、約2ヶ月間、20カ所での演奏を繰り広げた。期間中携わったボランティアは約80人に及んだ。最終日8/7について、メインコンサートではアンコールでの観客総立ちが起こり、大盛況のクライマックスを迎えた。来場者1,000人をどのように運営していくかが今後の課題となり、反省会では様々な改善案が出された。

備考

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	エデュケーション・プログラム であーと2016(中学校)
日 時 / 場 所	平成 28 年 6 月 15 日(水) 北中学校 平成 28 年 6 月 21 日(火) 南中学校 平成 28 年 7 月 1 日(金) 長久手中学校
事 業 の 種 類	普及・啓発事業
出 演 者	RH5: 浅井翔太(ドラム)、服部莉佳(サクソ)、梶祥太郎(ベース)、平光広太郎(ピアノ)、荒川琢哉(パーカッション)[北中・南中] / 川上ミネ(ピアノ)[長久手中]
内 容	北中学校 / RH5 によるジャズの演奏、給食ゲリラライブ 南中学校 / RH5 によるジャズの演奏、給食ゲリラライブ、アトリウムライブ 長久手中学校 / 川上ミネによるピアノ演奏、給食時校内放送、昼放課リサイタル
参加者数	南中学校 1 年生 254 人、北中学校 1 年生 166 人(アトリウムライブ 320 人) 長久手中学校 1 年生 116 人(昼放課リサイタル 250 人) 合計 536 人
鑑賞者評価	<ul style="list-style-type: none"> ・間近に演奏を見られることは多くないので貴重な体験となった。 ・ジャズの曲はクラシックより自由な感じなので大好き。 ・ジャズはあまり興味がなかったが今日の演奏を聴いて興味を持った。 ・音楽の楽しさがわかった。 ・長久手の色々な景色を演奏してくれて、楽しかった。 ・長中を卒業した私たちの先輩が長中で演奏してくれるのは嬉しい。
モニター評価	<ul style="list-style-type: none"> ・浅井氏の話のテンポが良く、わかりやすい内容であった。(教育委) ・子どもたちが息をのんで聴いている姿は良い。(一般) ・長久手らしさの特徴的授業として重要。(一般) ・曲、演奏に引き込まれやすく、50 分間が短く感じられた。(教育委) ・なかなか親が与えられない音楽的機会を子どもたちがもてることはすばらしい。(教育委)
担当者コメント	<p>今回で 12 回目を迎えた中学校での「であーと」では、地元中学校を卒業後、アーティストとして活躍している2名を迎え、教室サイズ(クラス単位)で「芸術(アート)と出会う=人との出会い」の体験を届けた。RH5 を率いる浅井翔太氏は南中学校出身、川上ミネさんは長久手中学校出身ということで、生徒たちは活躍する先輩としてアーティストをより身近に感じる事ができたように思う。北中・南中公演では手拍子や声かけにより参加度が高まり、開始前と終了後では明らかに子どもたちの表情や教室の雰囲気が変化していた。また、北中学校で行ったアトリウムでのライブは、過去最多の生徒が参加していた。長久手中公演では、給食ゲリラを行わない代わりに校内放送でミネさんによるトークが放送され、顔が見えなくても拍手が起こるなど生徒たちも放送に耳を傾けていた。今回は両アーティストともにであーと後に文化の家での公演を控えており、であーとを受講した生徒が本公演へ足を運んでいる場面も見られたため、来年度以降も当館に足を運ぶきっかけとなるようなプログラムを考えていきたい。</p>

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	室内で聴こう！シリーズ 2016 大人のためのクラシック教室 ①炸裂ブラームス～ヴァイオリン・ソナタ全曲ジャーニー
日時 / 場所	平成 28 年 6 月 16 日(木)17 日(金) 午後 7 時開演 森のホール
事業の種類	普及・啓発事業
内容	ブラームス ヴァイオリン・ソナタ 第 1 番 ト長調 作品 78 ブラームス ヴァイオリン・ソナタ 第 2 番 イ長調 作品 100 ブラームス ヴァイオリン・ソナタ 第 3 番 ニ長調 作品 108
席設定	74 席
入場者数	16 日 48 名 / 17 日 74 名
入場率	16 日 68.6% / 17 日 92.5%
チケット発売日	一般 4 月 9 日(土) フレンズ会員 4 月 2 日(土)
チケットの種類及び価格	[単独] 1,000 円 [セット券] 1,800 円 全席自由 [3 公演通し券] 5,000 円
来場者調査	
16 日 回収率 41.7%	1. 評価 <u>大変良い 50%</u> 良い 22.2% 普通 0% 悪い 0% 未回答 27.8% 2. 住まい <u>長久手 61.1%</u> 市外 38.9% 3. 情報 広報 0% <u>チラシ 66.7%</u> 新聞等 11.1% ポスター 0% インターネット 5.6% 口コミ 5.6% その他 5.6% 無回答 5.6% 4. 購入先 <u>文化の家 83.3%</u> Nピア 0% チケットぴあ 0% その他 5.6% 無回答 11.1%
17 日 回収率 41.9%	1. 評価 <u>大変良い 74.2%</u> 良い 12.9% 普通 0% 悪い 0% 未回答 12.9% 2. 住まい <u>長久手 37%</u> 市外 45.2% 未回答 3.2% 3. 情報 広報 9.7% <u>チラシ 64.5%</u> ポスター 3.2% 新聞等 6.5% インターネット 6.5% 口コミ 6.5% 未回答 3.2% 4. 購入先 <u>文化の家 80.6%</u> Nピア 6.5% チケットぴあ 0% その他 6.5% 無回答 6.5%
鑑賞者評価	
<ul style="list-style-type: none"> ・曲のバックグラウンドを知って聴くと、すばらしさが増す。(74 歳・女性) ・正反への映写は見やすくてよかった。(51 歳・女性) ・席によって本当に音が違った！好きな席で聴けたのはすばらしい体験だった。(57 歳・男性) ・今後も続けて欲しい企画だ。(43 歳・女性ほか) 	
モニター評価	
<ul style="list-style-type: none"> ・経験したことのない発想の音楽会にわくわくしたのを感じた。(一般モニター) ・客の帰りの様子がキラキラしていた。(社会教育委員) 	
担当者コメント	
<p>室内楽本来の楽しみ方を味わう恒例シリーズの第 1 弾。2 日間に渡る公演で、1 日目に曲や作曲者の背景についてじっくりと解説し、2 日目に演奏を聴くという形式。ヴァイオリン・ソナタが 1 日で全曲演奏されることは稀で、非常に聴き応えのある公演となった。今回は舞台設定を最も音響の良い環境にし、余裕のある席設定として、席を移動しながら自身の好みの聞こえ方を探す「マイベストシート探し」を行った。音楽の新しい楽しみ方を知ることができた等大変好評であったため、来年度以降もぜひ続けたい企画である。</p>	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	川上ミネピアノ&トークリサイタル
日 時 / 場 所	平成 28 年 7 月 3 日(日)午後 3 時開演 森のホール
事 業 の 種 類	鑑賞事業
内 容	長久手メドレー、モーツァルトのキューバ的変奏曲 他 (全て川上ミネオリジナル曲)
席 設 定	595 席
入 場 者 数	508 名
入 場 率	85.4%
チケット発売日	一般 4 月 9 日(土) フレンズ会員 4 月 2 日(土)
チケッとの種類及び価格	フレンズ会員 2,500 円、一般(高校生以上)3,000 円、小・中学生 500 円
来場者調査(アンケート回収率 31.5%)	
1. 評価 大変良い 81.3% 良い 8.6% 普通 1% 悪い 0% その他 9%	
鑑賞者評価	
<ul style="list-style-type: none"> ・長久手の景色と音楽が一体化されました。とても楽しいコンサートだった。(63 歳/女性) ・長久手メドレーが面白かった。同じ景色を思い浮かべられたのが良かった。(46 歳/女性) ・長久手で育った音楽家が元気に活躍していて嬉しいです。(44 歳/女性) ・自由席のため、1 時間前から並んだのに行列になっていたの、指定席にして欲しかった。(55 歳/女性他) 	
モニター評価	
<ul style="list-style-type: none"> ・価格のせいかもしれないが、普段見ない地元の「長久手人」の方たちが沢山みえたのに驚いた。(モニター) ・小中学生が 500 円と事だが、思っていたより来場は少ないような気がする。広報不足では?(モニター) 	
担当者コメント	
<p>長久手出身、スペインで活躍するピアニスト・作曲家川上ミネさんによる、故郷での初のリサイタル、母校を訪問してのアウトリーチを行った。愛・地球博「モリゾーとキッコロ」のテーマソングの作曲、マドリッド王立劇場で「日本-スペイン交流 400 年開幕記念音楽会」の芸術監督を務めるなど、京都とマドリッドを拠点に世界各国で活動する川上さん。その真骨頂、トークを交えたコンサートでは、ヒーリング音楽からクラシック音楽、ラテン音楽、即興に至るまで、幅広いジャンルで変化自在なピアノを聴かせた。公演に先立ち、市長を表敬訪問し、地域版新聞記事でも取り上げられた。また、新しい試みとして市民による実行委員を立ち上げ、広報や交流会の準備を協力して行った。実行委員会による広報活動の効果が大きく、公演は大盛況であり、地元が生んだ世界で活躍するアーティストを広く知らしめる機会となった。実行委員会形式での公演については、今後も検討していきたい。</p>	
備考	
<p>公演に先立ち、母校長久手中学校でのアウトリーチ「中学校であーと」に出演した。(7/1(金)音楽室 1 年生 116 人参加、昼休みコンサート 250 人参加。)</p>	

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	長久手市内小中学校金管バンド部交流コンサート
日時 / 場所	平成 28 年 7 月 23 日(土) 11 時開演 森のホール
事業の種類	学校連携事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各小学校による演奏(長久手小学校、西小学校、北小学校) ・ゲストによる演奏 ゲスト:太田尚美(トロンボーン) ・出演者全員による合同演奏「クーテシガーナ」指揮:寺田康佑
席設定	- 席
入場者数	325 名
入場率	- %
チケット発売日	券売なし(参加校の保護者及び学校関係者、不参加校の学校関係者のみに整理券を配布) 全席自由
チケットの種類及び価格	なし
来場者調査(アンケート回収率 28.3%)	
1. 評価 大変良い 83.7% 良い 13% 普通 0% 悪い 0% その他 3.3%	
鑑賞者評価	
みんなのえんそうが見れてよかったです。また来年も来たいと思いました。(10 歳/女性)	
それぞれの学校の個性があり、楽しめました。金管バンドの盛んな地域で嬉しく思います。(40 代/女性)	
発表する機会があると子どもたちは励みになってよいと思う。(50 代/男性)	
担当者コメント	
<p>文化の家では平成 23 年度から市内小学校に地元アーティストを派遣し部活動の支援を行う、小学校吹奏楽巡回指導を展開してきた。小学校吹奏楽巡回指導の参考からの「小学校の金管バンド部間で何か交流できるイベントができないか」という打診を受け、平成 25 年度から小学校吹奏楽巡回指導の関連企画として実施している。4 回目となる今回は、長久手小学校、西小学校、北小学校の 3 校が参加した。巡回指導には吹奏楽部が存在しない東小学校を除く全小学校が参加しているが、南小学校や市が洞小学校は交流コンサートに参加したい意思があるが児童の移動等が障害となり参加を見合わせた。全校が参加できるように工夫したいが、それがかなうと同時に座席数も足りなくなってしまうため工夫が必要である。</p> <p>他校の演奏を聴き合えることは有意義であるという声が多く、継続や発展を望まれていることがわかった。</p>	
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	2016ジョイントフェスティバル愛知 シアター・ペロ(スウェーデン)公演 「アストンの石」
日時 / 場所	平成28年7月24日(日)午前 11 時開演 森のホール
事業の種類	鑑賞事業
内容	脚本：バラ・L・マグナスドッテルとそのアンサンブルによる 演出：ピーター・エングクイスト 音楽：ウルフ・エリクソン 出演：ウルフ・エリクソン、バラ・L・マグナスドッテル、マグナス・ルンドブラド
席設定	120席
入場者数	123名
入場率	102.50%
チケット発売日	一般 5月14日(土) フレンズ会員 5月7日(土)
チケットの種類及び価格	[前売・当日] 一般:2,000円、こども(0歳～中学生):500円、親子セット券:2,200円 (フレンズ会員は、一律1割引。前売りのみ)
来場者調査 (アンケート回収率 48%)	1. 評価 <u>大変良い</u> 86% 良い 10% 普通 3% 悪い 0% 2. 住まい <u>長久手</u> 48% 尾東地区 14% 名古屋 10% 県内 14% 県外 7% 3. 情報 広報 0% DM 33% <u>チラシ</u> 56% 新聞等 4% その他 8%
鑑賞者評価	・石をもったらかるくて、げきをしているときは重そうだったり、かおが赤くなったりしてすごい。(市内、8歳女性) ・ずっと本物の石だと思っていて、さわってびっくり。ピアノやコントラバスの演奏もすごい。(市内、11歳女性) ・子ども向けといってもおもねらず、本物志向のつくりがよかった。(市外)
モニター評価	・英語がわからない子の反応も的確で、マイム・音楽・演出力で伝わるのだと再認識した。(一般モニター) ・ユーモアたっぷりでよい。日本人にない要素のあるものは、どんどん取り入れてほしい。(一般モニター) ・絵本を読み、楽しみにしていた。最後に石を触らせてもらい、とても軽いことに驚いた。(一般モニター)
担当者コメント	ジョイントフェスティバル愛知は、文化の家企画運営委員である安藤隆之氏の発案によるもので、単独では困難な海外招聘作品や、地域発の芸術団体と芸術活動を維持・発展を理念とし、今年4年目の開催となった。本公演は、子ども向けの海外作品で、台詞がほとんどなく、マイムと生演奏で構成された。0歳から入場でき、大人も含め各人が音楽や役者の表情を楽しんでいた。夏の子ども向け公演に期待する声も年々増えてきており、完売する公演も多いことから、子ども向け事業の需要の高さと重要さがうかがえる。

長久手市文化の家自主事業報告書

備考

2016 ジョイントフェスティバル愛知協議会:稲沢市公共施設管理協会、おおぶ文化交流の杜、幸田町文化振興協会、豊川市、長久手市、西尾市文化事業実行委員会、碧南市芸術文化ホール指定管理エリワングループ、みよし市文化センターサンアート指定管理者ホームックスグループ共同企業体、愛知児童・青少年舞台芸術協会(同公演の上演は、7/22 稲沢市、7/23 碧南市、7/24 長久手市、7/26 幸田町)

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	ホールを楽しむための見学ツアー
日時 / 場所	平成28年8月12日(金)午前10時開演 森のホール
事業の種類	体験事業
内容	ホール見学会 MC:齋藤あい、星合ちひろ ピアノ演奏:野老真吾
席設定	100席
入場者数	63名
入場率	63.00%
チケットの種類及び価格	無料
<p>来場者調査(アンケート回収率72%)</p> <p>1. 評価 <u>大変良い</u>81% 良い19% 普通0% 悪い0%</p> <p>2. 住まい <u>長久手</u>32% 尾東地区32% 名古屋28% その他8%</p> <p>3. 情報 広報4% DM25% <u>チラシ</u>53% HP4% 新聞等0% 口コミ7% その他7%</p> <p>4. 来館 初めて25% <u>たまに来る</u>53% めったに来ない16% はじめて6%</p>	
<p>鑑賞者評価</p> <p>可動式のイスで奈落まで降りるのは、面白くてよかったと思う。(その他、40代女性)</p> <p>舞台裏の説明が分かりやすく、質問も自由にできてよかった。素晴らしいホールです。(瀬戸市、70代女性)</p> <p>DVD を観て、市民と一緒に作り上げてきたことが伝わり、身近に感じた。(長久手市、30代女性と子ども)</p>	
<p>担当者コメント</p> <p>今回のホールを楽しむための見学ツアーでは、DVD 上映、舞台形式説明、舞台転換、奈落移動、舞台裏ツアーに加え、反響板の説明なども見学コースに加えた。またピアノの引き比べでは、例年より多く時間をつとめた。ピアノの違いから演奏まで全てを創造スタッフに任せたが、とても好評だった。その分、照明・音響に関する説明ができず、アンケートにおいて照明や音響が観たかったという要望もあったため、来年以降、メニューを検討したい。</p>	
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	室内で聴こう！シリーズ 2016 大人のためのクラシック教室 ②華麗なるサクソフォーンの世界
日 時 / 場 所	平成 28 年 9 月 1 日(木)2 日(金) 午後 7 時開演 音楽室
事 業 の 種 類	普及・啓発事業
内 容	1 日目 サクソフォーンという楽器 2 日目 サクソフォーンの可能性 そしてこれから
席 設 定	60 席
入 場 者 数	1 日 50 名 / 2 日 64 名(完売)
入 場 率	1 日 83.3% / 2 日 106.7%
チケット発売日	一般 4 月 9 日(土) フレンズ会員 4 月 2 日(土)
チケッとの種類及び価格	[単独] 1,000 円 [セット券] 1,800 円 全席自由 [3 公演通し券] 5,000 円
来場者調査	
1 日 回収率 =50.0%	1. 評価 <u>大変良い</u> 76% 良い 16.0% 普通 0% 悪い 0% 未回答 8.0% 2. 住まい <u>長久手</u> 32.0% <u>市外</u> 68.0% 3. 情報 広報 4.0% <u>チラシ</u> 56.0% 新聞等 12.0% ポスター 0% インターネット 12.0% 口コミ 4.0% その他 8.0% 無回答 4.0% 4. 購入先 <u>文化の家</u> 88.0% Nピア 0% チケットぴあ 0% その他 8.0% 無回答 4.0%
2 日 回収率 =40.6%	1. 評価 <u>大変良い</u> 76.9% 良い 7.7% 普通 0% 悪い 0% 未回答 15.4% 2. 住まい <u>長久手</u> 38.5% <u>市外</u> 61.5% 3. 情報 広報 0% <u>チラシ</u> 61.5% 新聞等 11.5% ポスター 0% インターネット 19.2% 口コミ 3.8% その他 0% 無回答 3.8% 4. 購入先 <u>文化の家</u> 88.5% Nピア 7.7% チケットぴあ 3.8% その他 0% 無回答 3.8%
鑑賞者評価	
<ul style="list-style-type: none"> ・古楽器と現代の楽器を同じ曲で聴き比べるコーナーがあったら良かった。(40 代 女性 市外在住 他) ・こんなにサクスが面白いとは思わなかった。(女性 市外在住) ・レベルの高さに驚いた。(60 代 男性 市内在住) ・今回もいい切り口の企画だと思った！(50 代 女性 市外在住) 	
モニター評価	
<ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすく興味を持てるレクチャーはよかった。(一般) 	
担当者コメント	
<p>シリーズ 2 回目となる今回は、創造スタッフの石川貴憲が率いるサクスカルテットが出演。1 日目はアドルフ・サクスの時代に作られた古楽器を展示・紹介し、公演終了後も残って熱心に話を聞いていく姿が多く見られた。古楽器のみでの演奏は行われたが、現在のサクスとの聞き比べがしたかったという声が多数聞かれた。また、アンケートでは、クラシックサクスというジャンルを初めて知った、サクスのみの演奏を初めて聴いたという声が多く、前回の炸裂ブラームスに引き続き、音楽の新しい楽しみ方を届けられたのではないかと思う。来年度以降も今回のようなレクチャー形式の公演を続けていきたい。</p>	

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	2016ジョイントフェスティバル愛知 人形劇団むすび座「こぎつねコンとこだぬきポン」&「西尾賢のミニライブ」
日時 / 場所	平成28年9月4日(日)午前11時開演 森のホール
事業の種類	鑑賞事業
内容	◆こぎつねコンとこだぬきポン 文/松野正子、画/二俣英五郎(童心社刊より)、脚色/あさんぽ、演出・美術/福永朝子、音楽/西尾賢 ◆ヤンチャメッチャブー 構成・演出・美術・音楽/柿内尚生、和田周子 ◆西尾賢のミニライブ 構成・演出・美術・音楽/西尾賢
席設定	120席
入場者数	118名
入場率	98.33%
チケット発売日	一般 6月11日(土) フレンズ会員 6月4日(土)
チケットの種類及び価格	[前売・当日] 一般:2,000円、こども(0歳~中学生):500円、親子セット券:2,200円
来場者調査(アンケート回収率30%)	1. 評価 大変良い78% 良い19% 普通3% 悪い0% 2. 住まい 長久手54% 尾東地区20% 名古屋10% 県内10% 県外6% 3. 情報 広報19% チラシ44% HP6% 新聞等0% ポスター9% 口コミ9% その他13%
鑑賞者評価	・3部構成で子どもも飽きず、とてもよかったです。(30歳/女性) ・上質なつくりで充分楽しめました。音楽も素晴らしく、楽しく過ごせました。(52歳/男性) ・ミニコンサートの歌詞の内容、雰囲気等が全体的に小さい子ども向けではない。(42歳/女性)
モニター評価	・親子でこんな素敵な時間を共有できるのは、素晴らしいです。(教育委員) ・偏見や決めつけから解放され、自分の目で見ること感じることの大切さを思った。(一般) ・日曜日ということで、お父さんもたくさん参加されていて良かったです。(一般)
担当者コメント	ジョイントフェスティバル愛知は、文化の家企画委員である安藤隆之氏の発案によるもので、単独では困難な海外招聘作品や、地域発の芸術団体と芸術活動を維持・発展を理念とし、今年4年目の開催となった。本公演は、ファミリー向け人形劇の2本だてと西尾賢のミニライブで構成。人形劇団むすび座と「こぎつねコンとこだぬきポン」の作曲家西尾賢とのコラボレーションで、「こぎつねコンとこだぬきポン」を生演奏で聴くことができ、親子で楽しめる夏休み企画として実施した。

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	平成 28 年度長久手市文化の家 絵画コンクール 小学生／中学生の部 受賞・入選作品展
日時 / 場所	平成 28 年 9 月 7 日(水)～11 日(日) 文化の家 展示室 10 時から 19 時まで(最終日は 17 時まで) 中央図書館ギャラリースペース 10 時から 17 時まで(最終日は 16 時まで)
事業の種類	育成事業
出品者	絵画コンクール受賞・入選作品の展示 60 作品 入賞者 16 名 金賞:中川舜太(小 2)、永井寿一(小 2)、市長賞:矢尾晃成(小 5)、 銀賞:加藤岳(小 1)、高桑颯八(小 4)、岸上颯真(小 2) 佳作:牛場朝飛(小 2)、水野茉央(小 4)、浅井優奈(小 4)、青木健人(小 3)、 青山耀祐(小 2)、長岡隆之介(小 2)、伊津野晴生(小 5)、梶野蒼天(小 3)、 石川日咲乃(小 6)、水野大輝(中 2)
内容	絵画展示
入場者数	761 人(文化の家 487 人、図書館 274 人)
<p>来場者調査(アンケート回収率-%、10 枚)</p> <p>1. 評価 大変良い 20% 良い 70% 普通 10% 悪い 0%</p> <p>2. 住まい 長久手 20% 尾東地区 50% 名古屋 30% 県内 0% 県外 9%</p> <p>3. 情報 口コミ 20% 広報 20% チラシ 10% HP 0% ポスター 20% その他(絵画教室など)30%</p>	
<p>鑑賞者評価</p> <p>テーマ「幸せな時間」はイメージが広がりやすくて良い。(モニター)</p> <p>年齢、歳を感覚で表現し、大人にどうだ！って作品があったのがよかったです。(41 歳男性)</p> <p>このようなコンクールを企画していただくことを有り難く思っています。(67 歳女性)</p>	
<p>担当者コメント</p> <p>今回で 19 回目となる絵画コンクール。テーマは「幸せな時間」で、子どもたちは日常的なものから非日常的なものまで“幸せな時間”を自由な発想で画用紙いっぱいに表示され、楽しさ・喜び・温かさに満ち溢れた作品が集まった。応募点数は 120 点と昨年より若干減り、テーマが抽象的であったことが影響しているかもしれない。今後も景品の工夫、学校との協力など、より応募をしやすくする手段を検討する必要がある。</p>	
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	ながくて寄席「花緑・たい平・白鳥・三三落語会」
日時 / 場所	平成28年9月11日(日)午後2時開演 森のホール
事業の種類	提携事業・鑑賞事業
内容	出演者:柳家花緑、林家たい平、三遊亭白鳥、柳家三三
席設定	673席
入場者数	549名
入場率	81.58%
チケット発売日	一般 6月11日(土) フレンズ会員 6月4日(土)
チケットの種類及び価格	[前売] 一般:3,800円、フレンズ会員:3,600円 [当日] 一般・フレンズ会員:4,300円 全席指定
<p>来場者調査(アンケート回収率14%)</p> <p>1. 評価 <u>大変良い</u> 66% 良い 26% 普通 0% 悪い 0%</p> <p>2. 住まい <u>長久手</u> 32% 尾東地区 16% 名古屋 26% 県内 17% 県外 3%</p> <p>3. 情報 広報 19% DM 28% <u>チラシ</u> 33% 新聞・雑誌 2% インターネット 11% 口コミ 5%</p>	
<p>鑑賞者評価</p> <p>中学校1年生の子と一緒に来たが、よくわかるお話でよかった。(市外、40代女性)</p> <p>白鳥さんの話は、たまたま名東区の三人会と同じだったので、違う題目が聞きたかった。(市外、50代女性)</p> <p>初めて落語を聴きに来たがおもしろかった。古典ではない話が笑えたが、古典もよかった。(市外、40代女性)</p>	
<p>モニター評価</p> <p>古典と現代の事象を取り入れて話を組み立てていることはすばらしい。(教育委員)</p> <p>集客できるか不明だが、落語ファン以外には知られていない実力者の話も聞いてみたい(運営委員)</p> <p>全員それぞれに個性的で、実力派があった。自分の好みが変わり、それもよかった。(一般モニター)</p>	
<p>担当者コメント</p> <p>今回の落語は、趣のことなる四人の噺家をむかえたものであったため、聞き比べができてよかったという声が多かったが、少数ではあるものの四人は多い、二人会がよい、三人会がよいなど、意見が分かれた。また、公演中に二度客席から携帯電話の着信音が鳴ったが、その場で噺家がうまく切り返したり、その後の噺家がマクラに取り入れるなど、うまく笑いにつなげた。そのため、重く気まずい空気にならず、アンケートでも、苦情よりも、噺家の即興の技術を賞賛する声が多かった。</p> <p>なお、一昨年の森のホールでの落語公演で、左右の端席に座られたお客様から言葉が聞き取りにくかったという声があったため、今回は、端席を見切れ席とした。</p>	
備考	

長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	アルノボーンキャンプ×須川展也サクソフォンデュオ・リサイタル
日 時 / 場 所	平成 28 年 9 月 17 日(土)午後 2 時開演 森のホール
事 業 の 種 類	鑑賞事業
内 容	ピアソラ(ホセ・ブラガート編)：「ブエノスアイレスの四季」、長生淳：パガニーニ・ロスト他
席 設 定	517 席
入 場 者 数	401 名
入 場 率	77.6%
チケット発売日	一般 6 月 11 日(土) フレンズ会員 6 月 4 日(土)
チケッの 種類及び価格	フレンズ会員 3,500 円、一般 4,000 円、学生 2,500 円
<p>来場者調査 (アンケート回収率 19.0%)</p> <p>1. 評価 <u>大変良い 78.9%</u> 良い 10.5% 普通 0% 悪い 0% その他 10.5%</p> <p>2. 住まい <u>長久手 31.6%</u> 名古屋市 17.1% 尾東地域 14.5% 県内 14.5% 県外 6.6% その他 15.7%</p>	
<p>鑑賞者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音の大小に関わらず、音色もピッチもすべてが完璧でした！！(14 歳 女性 市内在住) ・間近で息継ぎや指の動きまで見ることができました。(70 代 女性 市外在住) ・ホールの音響がすばらしく美しい音を堪能できた。(50 代 女性 市内在住) ・不要なチラシの回収箱があれば良いなと思います。(60 代 女性 市内在住) 	
<p>モニター評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本番だけで無く公開レッスン付きの企画はより理解が深まるため、大変意義がある。今後も継続してほしい。(一般モニター) ・クラシックの楽器としてサクスを意識していなかったが魅力が伝わる演奏で良かった(運営委員) 	
<p>担当者コメント</p> <p>文化の家では、クオリティの高さと空間にふさわしい世界第一級のアーティスト公演「名演への招待シリーズ」を不定期に行ってきた。第 16 回目は、創造スタッフ石川貴憲氏の働きかけで、オランダを代表するサクソ奏者アルノ・ボーンキャンプ氏を招へいし、クラシックサクソ界のトップレベルで活躍する 2 人のデュオリサイタルを開催した。これまで文化の家ではあまり取り上げることの無かったサクソという分野について、一流の演奏に触れるきっかけを提供することができた。前日の関連企画では、地元中学・高校の吹奏楽部や、サクソに触れている多くの学生と世界トップのアーティストとの出会いを届けた。また、創造スタッフサクソ奏者石川さんによる企画段階からの参画や、公開レッスンへの出演など活躍の場も広げることができた。今回初めて文化の家を訪れた学生世代が、今後も引き続き来館してもらえよう企画を検討していきたい。</p>	
<p>備考</p> <p>関連企画ボーンキャンプ氏と須川氏による関連企画を開催。</p> <p>(1)地元吹奏楽部中高生のための吹奏楽クリニック 受講者 11 人</p> <p>(2)サクソフォン公開レッスン地元愛知の大学で学ぶ現役学生、文化の家創造スタッフが受講するレッスンの様子を入場無料で公開。受講者 9 人、聴講者 51 人</p>	

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	劇団ホチキス「DOCTOR～ヤブ医者大爆発～」
日時 / 場所	平成28年9月22日(木・祝)午後2時 森のホール
事業の種類	提携事業
内容	作・演出:米山和仁 出演:山崎雅志、小玉久仁子、加藤敦、齋藤陽介、齋藤美和子、松本理史(以上、劇団ホチキス)、今出舞、小林れい(夢みるアドレセンス)、丸山泰右、村上誠基、石井陽菜、森林永理奈
席設定	337席
入場者数	202名
入場率	59.94%
チケット発売日	一般 8月13日(土) フレンズ会員 8月6日(土)
チケットの種類及び価格	[前売・当日] フレンズ会員・一般:3,000円、学生1,000円 全席指定
来場者調査(アンケート回収率14%)	
1. 情報 広報25% DM・チラシ50% 新聞・雑誌25%	
鑑賞者評価	
1年ぶりくらいに観たが、やっぱり本当に楽しく大好き。地元ネタもおもしろかった。滑ったギャグがクセになるくらい気持ちよい笑いだった。また東海でホチキスを観たい。(40代女性) こういう、ドタバタに巻き込まれつつ最後はホッコリが好き。安心して、帰って寝られる。(市外、40代女性)	
モニター評価	
とても味のある劇でエネルギーをもらった。新しい演劇をありがとう。開眼した。(社会教育委員) なつかしい劇団を長久手で再び観ることができてよかった。(運営委員) 大熱演で演技力抜群であった。公演にトークショーや解説がついているのは、よい。(一般モニター)	
担当者コメント	
劇団ホチキスは、愛知県立芸術大学で旗揚げされ、名古屋で活動した後、活躍の場を東京に移した比較的若い劇団で、老若男女が安心して楽しむことができる、広く大衆に受け入れられるエンターテインメントを目指し、軽妙で痛快、暖かな余韻が残る作品づくりを心がけている。タレント活動をしているゲスト出演者の影響もあり、通常とは異なる層も観劇に訪れた。 前座イベント、アフタートークとも観た客が多く、満足度を高めていた。また、アフタートーク後のホワイエ周辺は、地元の旧友・親族、ファンなどとの交流で盛り上がり、終始、笑い声に包まれた公演であった。前の週に、出身地・大垣でも2公演あったが、ハシゴをした観客も少なくなかった。	
備考	
関連企画として、開演前に前座イベント、終演後にアフタートークを開催した。会場は、いずれも森のホール。 前座イベント ゲスト:宮谷達也、山本一樹(いずれも演劇組織 KIMYO、185人) アフタートーク ゲスト:宮谷達也(演劇集団 KIMYO)、鹿目由紀(劇団あおきりみかん)、170人	

長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	劇団チョコレートケーキ「治天ノ君」
日時 / 場所	平成28年9月23日(金)午後7時、24日(土)午後2時開演 森のホール
事業の種類	提携事業
内容	作:古川健 演出:日澤雄介 出演:岡本篤、浅井伸治、西尾友樹(以上、劇団チョコレートケーキ)、青木柳葉魚(タテヨコ企画)、菊池豪(Peachboys)、佐瀬弘幸(SASENCOMMUN)、谷仲恵輔(JACROW)、吉田テツタ、松本紀保
席設定	252席
入場者数	23日:105名、24日:114名
入場率	43.45%
チケット発売日	一般 7月9日(土) フレンズ会員 7月2日(土)
チケットの種類及び価格	[前売] 一般:3,000円、フレンズ会員:2,500円、学生:500円 [当日] フレンズ会員・一般 3,300円、学生 2,000円 全席自由
来場者調査(アンケート回収率14%)	3. 情報 広報2% DM・チラシ47% 新聞・雑誌24% インターネット11% 口コミ13%
鑑賞者評価	戦後生まれの自分は疑問に思う大正天皇だったが、この公演で解ることが多かった。演技がすばらしく感激。 これまで大正天皇の扱われ方に疑問があり、不満だったが、それに応えてくれた。(市外、70代男性) 大正天皇が長生きしていれば、と思う。多くの人に観てもらわなければならない芝居だと思う。(市外、40代男性)
モニター評価	人間としての天皇と現人神としての天皇の狭間で揺れ動く心理模様が、よく表現されていた。(教育委員) 劇団の評判を聞いていたので長久手で観られてよかった。直前のホチキスとの観比べも面白い。(運営委員) とても濃密な空間と時間であった。演出も見事だが、特筆すべきは絶妙な間の取り方。(一般モニター)
担当者コメント	東京の比較的若い劇団のなかでも、2014年に読売演劇大賞受賞など、今勢いのある劇団のによる、政治的な要素を持つ骨太な“大正天皇”を題材とした作品の上演である。年配の方に若い演劇を観てもらわなければならない期待し、実際、年齢層は通常の演劇公演に比べ、高めであった。終演後のホワイエ周辺が、静かにざわついていたので印象的であり、この作品ならではの感覚を感じた。直前の9月22日(木・祝)に同じく森のホールで上演した劇団ホチキスとは、作・演出者の世代は近いが、あらゆる面で非常に対照的であり、観比べが面白いのある二公演であった。ともに提携事業であったため、セット券を販売できなかったことが悔やまれる。
備考	

映像鑑賞会2016

解説:都築義高

期日	開演	上映作品名	会場	席設定	入場者	入場者 (各日合計)
4/14(木)	10:00 14:00	「キング・コング」 「禁じられた遊び」(会員)	光のホール	100 100	45 86	131
5/12(木)	10:00 14:00	「ロビンフッドの冒険」 「奇蹟の人」(会員)	光のホール	100 100	55 72	127
6/9(木)	10:00 14:00	「四枚の羽根」 「若草の祈り」(会員)	光のホール	100 100	63 78	141
7/14(木)	10:00 14:00	「バグダットの盗賊」 「静かなる男」(会員)	光のホール	100 100	70 92	162
9/8(木)	10:00 14:00	「戦場を駆ける男」 「テキサスの五人の仲間」(会員)	光のホール	100 100	81 70	151
10/13(木)	10:00 14:00	「キング・ソロモン」 「PROMISE 無極」(会員)	光のホール	100 100	73 66	139
11/10(木)	10:00 14:00	「アルゴ探検隊の大冒険」 「旅情」(会員)	光のホール	100 100		
12/8(木)	10:00 14:00	「007/ロシアより愛を込めて」 「めぐり逢い」(会員)	光のホール	100 100		
1/12(木)	10:00 14:00	「レイダース/失われたアーク」 「Love Letter」(会員)	光のホール	100 100		

851名

ガレリアコンサート

期日	開演	名称	出演	入場者
4/26(火)	11:00	ガレリアコンサートvol.144 ACO愛知室内オーケストラのメンバーによる 「ファミリーコンサートイベント」	アルペロファゴット四重奏団	92
5/14(土)	12:30	ガレリアコンサート番外編 コンサート&子ども食堂シンポジウム	鈴木豊大 (パーカッション) 伊禮漢菜 (ピアノ) 林 里紗 (フルート)	180
5/31(火)	11:00	ガレリアコンサートvol.145 NewTonesライブ!	松本一策 (ヴァイオリン) 中川 香 (ヴァイオリン) 金田紗希里 (ピアノ) 伊藤玉木 (コントラバス)	142
6/11(土)	11:00	ガレリアコンサート番外編 おんぱくオープニングイベント	おんぱく音楽隊 おんぱくオーケストラ	350 (パレード 160)
6/25(土)	12:00	ガレリアコンサートvol.146 RH5(あーるえいちクインテッド)	浅井翔太 (ドラム) 服部莉佳 (サクソ) 平光広太郎 (ピアノ) 荒川B琢哉 (パーカッション) 梶 祥太郎 (エレキベース)	120
7/31(日)	12:00	ガレリアコンサートvol.147 おんぱくコンサート	石川貴憲 (サクソ) 井上陽葉 (ピアノ) 鈴木豊大 (パーカッション)	329
8/14(日)	12:00	ガレリアコンサートvol.148 徳田真侑ヴァイオリンコンサート	徳田真侑 (ヴァイオリン)	190
9/3(土)	12:00	ガレリアコンサートvol.149 採れたて室内楽	愛知県立芸術大学生	134
9/24(土)	12:00	ガレリアコンサートvol.150 マリンバ弾き語り!	木村恭子	146
11/3(木祝)	12:00	ガレリアコンサートvol.151 サクソの日	石川貴憲 水野雄太 佐藤杏奈 坂井利絵	

合計 1,683名

ワークショップ、関連企画等

期日	開演	会場	内容	定員	参加者
8/25(木)	13:30	風のホール	2016ジョイントフェスティバル愛知 SUGI-Jのヒップホップワークショップ	15	13
9/4(日)	13:00	舞踊室	2016ジョイントフェスティバル愛知 こぎつねコンとこだぬきポン関連企画 人形作りワークショップ「きつねちゃんたぬき 君を作ろう！」	24	4
9/11(日)	13:00	舞踊室	俳優を目指さない人の為の演劇ワークショッ プ 講師:小熊ヒデジ	30	24

平成28年度長久手市文化の家アートスクール第1期

■長期講座

	講座名	講師スタッフ	回数	定員	受講者数	受講者 (市内)	受講者 (市外)	主な会場
1	誰かのためにパンをつくろう	さいとうけいこ	9	10	7	6	1	食文化室
2	フルートアンサンブル(初級者向け)	妹尾寛子	18	12	12	6	6	音楽室
3	フルートアンサンブル(中級者向け)		18	12	12	7	5	音楽室
4	チェロアンサンブルの愉しみ	高木俊彰	19	20	17	7	10	音楽室
5	絵画	山本輝	10	16	16	15	1	美術室
6	クラシックギター	山田陽介	17	9	9	6	3	音楽室
7	ジュニア弦楽アンサンブル講座	横田真規子	22	21	21	4	17	音楽室
8	子ども美術・造形	加藤裕美	18	28	28	26	2	美術室
9	子どもクラシックバレエ(小1・2)	中谷友香	24	22	8	8	0	舞踊室
10	子どもクラシックバレエ(小3~中学生)		24	25	25	24	1	舞踊室
11	大人クラシックバレエ		24	30	26	17	9	舞踊室
12	デッサン+アート	山本輝	10	16	16	13	3	美術室
13	戯曲セミナー~心に届く生きた台詞~	はせひろいち	12	30	22	3	19	講義室2
合計			225	251	219	142	77	

平成28年度長久手市文化の家一般公募モニター活動実績(4月～9月)

番号	開催日	事業・公演名	A	B	C	D	E	F	G	H	I	合計 (9)	備考
1	4/20(水) ～28(木)	愛と知のちからパートXI(美術)										0人	鑑賞
2	4/24(日)	長久手フォレスト合奏団 第12回演奏会					○				○	2人	提携
3	4/26(火)	ガレリアコンサート(ACOプレイベント)										0人	普及啓発
4	5/8(日)	愛知室内オーケストラ ACOキッズ&ベビーコンサート					○					1人	提携
5	5/14(土)	ガレリアコンサート(子ども食堂編)										0人	普及啓発
6	5/22(日)	自由演奏会 in ながくて2016					○					1人	提携
7	5/31(火)	ガレリアコンサート(NewTones)		○			○					2人	普及啓発
8	6/4(土)	岸谷香 アコースティック/コンサート										0人	提携
9	6/11(土)	おんぱくオープニングパレード&コンサート					○	○				2人	普及啓発・ 自主創造・住民参画
10	6/15(水)	中学校であーと(北中学校)										0人	普及啓発
11	6/16(木) ～17(金)	室内で聴こう!シリーズ 大人のためのクラシック教室(炸裂ブラームス編)					○		○	○		3人	普及啓発
12	6/19(日)	おんぱくまちなかコンサート(愛知県児童総合センター)						○				1人	普及啓発・ 自主創造・住民参画
13	6/21(火)	中学校であーと(南中学校)							○	○		2人	普及啓発
14	6/22(水)	おんぱくまちなかコンサート(市が洞児童館、下山児童館)							○	○		2人	普及啓発・ 自主創造・住民参画
15	6/24(金)	おんぱくまちなかコンサート(上郷児童館、南児童館)										0人	普及啓発・ 自主創造・住民参画
16	6/25(土)	ガレリアコンサート(であーと編:浅井翔太ジャズドラム)										0人	普及啓発
17	6/26(日)	おんぱくまちなかコンサート(図書館、共生ステーション)										0人	普及啓発・ 自主創造・住民参画
18	7/1(金)	中学校であーと(長久手中学校)										0人	普及啓発
19	7/3(日)	川上ミネ ピアノ&トークリサイタル			○	○	○	○	○	○		6人	鑑賞・住民参画
20	7/6(水)	おんぱくまちなかコンサート(市議会/子育て支援センター、西児童館/青少年児童センター)										0人	普及啓発・ 自主創造・住民参画
21	7/9(土)	おんぱくまちなかコンサート(アルキペラゴ、福祉の家)										0人	普及啓発・ 自主創造・住民参画
22	7/17(日)	おんぱくまちなかコンサート(藤が丘リニモス広場、アピタ長久手店)					○		○	○		3人	普及啓発・ 自主創造・住民参画
23	7/23(土)	おんぱくトレイン										-	普及啓発・ 自主創造・住民参画
24	7/23(土)	小学校金管バンド部交流コンサート(4～6年)										0人	育成事業
25	7/24(日)	おんぱくまちなかコンサート(樗舎)										0人	普及啓発・ 自主創造・住民参画
26	7/24(日)	ジョイントフェスティバル愛知「アストンの石」				○	○			○		3人	普及啓発
27	7/31(日)	ガレリアコンサート(おんぱく編)					○		○	○		3人	普及啓発・ 自主創造・住民参画

番号	開催日	事業・公演名	A	B	C	D	E	F	G	H	I	合計 (9)	備考
28	8/7(日)	おんぱく〜この夏長久手に音楽の王国が現れる!	○	○			○	○		○		5人	普及啓発・ 自主創造・住民参画
29	8/12(金)	舞台見学ツアー		○								1人	普及啓発
30	8/14(日)	ガレリアコンサート(徳田真侑)										0人	普及啓発
31	9/1(木) ~2(金)	室内で聴こう!シリーズ 大人のためのクラシック 教室(華麗なるサクソフォーンの世界編)				○	○	○	○	○		5人	普及啓発
32	9/3(土)	ガレリアコンサート(室内楽編:県立芸術大学)					○		○			2人	普及啓発
33	9/4(日)	ジョイントフェスティバル愛知 「こぎつねボンとこだぬきボン」			○							1人	普及啓発
34	9/7(水) ~11(日)	絵画コンクール(小中学生の部)										0人	育成
35	9/11(日)	ながくて寄席 花緑・たい平・白鳥・三三落語会			○		○	○	○	○		5人	提携
36	9/11(日)	俳優を目指さない人のための演劇WS										0人	普及啓発
37	9/17(土)	名演への招待シリーズ16「アルノ・ボーンカンプ× 須川展也 サクソフォンデュオ リサイタル」				○	○	○		○		4人	鑑賞・体験
38	9/22(木)	劇団ホチキス「DOCTOR〜ヤブ医者大爆発〜」					○					1人	提携
39	9/23(金) ~24(土)	劇団チョコレートケーキ「治天ノ君」			○		○	○	○	○		5人	提携
40	9/24(土)	ガレリアコンサート(木村恭子)					○					1人	普及啓発
合計			1	3	4	4	18	8	10	12	1	61人	
参加率			3%	8%	10%	10%	45%	20%	25%	30%	3%	17%	
※事業・公演に出席していても、モニターアンケートを確認できないものは含めていない。													

平成28年度モニター上半期会議 議事録

- 日時 平成28年8月21日(日) 午前10時から正午まで
■場所 企画室AB
■出席者 委員6名(近藤均、都築徳紀、堀尾佳広、野田理吉、野田みち子、嵩範子)
事務局(生田事業係長、笹山主事、岡田主事)

(事務局あいさつ)

(委員自己紹介)

■上半期事業について

事務局

上半期事業の印象としては、完売したものが多く、入場率も高い。特に子ども向け事業の売れ行きが好調である。

川上ミネ公演やおんぱくは、市民を巻き込んだ実行委員形式で行い、実行委員からの口コミも売れ行きが伸びた理由のひとつかもしれない。

(自由演奏会について)

(手拍子でも参加できる等の概要を説明した後で)

モニター1

演奏者が楽しんでおり、良かったと思う。

モニター2

楽器が弾けなくても参加できるという点は新鮮。来年も開催するのか。

事務局

今年で3年目で、来年度は改修工事期間中のため開催しない。

モニター2

音楽だけでなく、演劇バージョンで即興劇をやっても面白いと思う。

(おんぱくについて)

モニター2

新聞への掲載が、当日朝と直前だったがもう少し早く掲載することはできないのか。記者発表は事前に行っていたが、先方の紙面の都合上掲載を早めることは難しかった。

事務局

モニター3

この事業は何度目になるのか。

事務局

今回が7回目となり、初回からは12年経っている。

モニター2

全国的な認知度はどのくらいあるのか。

事務局

地域の子どもに来てもらうため、地元普及型で行った。そのため全国への発信はあまり行っていない。

モニター3

開催のコンセプトによって、次回以降の改善度合が変わってくると思う。地元普及型で行っていくのであれば、全国発信は必要ないと思う。

モニター4

(まちなかコンサートで)定員が設けられている回は、モニターを断られるときがあった。

モニター5

人気のあった回は、開催数を増やすことで次回以降もっとPRにつなげることができるのではないか。

モニター2

著名人を呼んで集客をする会館もある中、市民参加型でここまでやっているのは珍しい。

- 事務局 著名人を呼ぶと、ホールのキャパシティに見合わないことが多い。今後人口が確実に減っていく中で、キャパシティを増やすのではなくあるものをどう活用していくか考えていきたい。
- モニター2 当日、中高生の来場が少なかった印象がある。
- 事務局 対象を広げすぎるとコンセプトがボケてしまうので、ターゲットは未就学児にしぼっていた。他のお客さんからも子ども向けすぎて物足りないという声を頂いたが、コンセプトがはっきりしていた証拠と捉えている。
- モニター1 子ども向けであったため、親子連れが1日楽しむことができた。絞り込んだことによって（文化の家の）客層は広がったのではないかと。最近のガレリアコンサートなどは、親子連れが目立つような気がする。
- モニター5 今は良いかもしれないが、だんだんと静かにコンサートを楽しみたい人たちも出てくる。子どもが演奏中に泣いてしまうと、演奏者も気の毒。
今、おんぱくで音楽に触れた未就学児が少し大きくなった3~5年後くらいに、子ども向けだがフォーマルなコンサートがあっても良いのではないかと。
- (大人のためのクラシック教室 炸裂ブラームスについて)
- モニター1 客席を変ったセッティングにしていたが、やってみてどうだったのか。
- 事務局 音響が大変良く、新しい発見があり良かった。また席を移動しての聴き比べも反応が良かった。
- モニター5 聴き比べをしたことで、ただ空いているからという理由で席を選ぶのではなく、来たお客さんにとっては音楽の聴き方、楽しみ方が変わったのではないかと。
- モニター5 文化の家の開館の目的を考えて、そこで何をすべきかが大切。貸館よりもおんぱくのような自主事業をもっと発信していくべき。
- 事務局 地域の人が「みんなの家」のように思い、また文化の家が市民としての誇り、プライドになるようにしていきたい。そのためには単なる利用だけでなく、外からの評価が必要で利用者に敷居を設けないことが大切。
- モニター5 「文化の家だけが文化ではない」ので、市民にもっと音楽を伝えていくと良い。であつととまちなかコンサート等のアウトリーチはハードがなくてもできることなので、文化の家の企画力が問われる。外へ出向き、魅力発信すべきである。
- モニター3 著名人を呼べば、集客もできるし話題性もあるが、一過性のものである。その地域にある音楽の素材をうまく活用する必要がある。最近の芸術が教育の場面に取り入れられている傾向は良いこと。
長久手は再び住みよさランキング2位になったが、指標にはないが文化度の高さを発信し本当の意味での住みよいまちになればと思う。

(下半期の見どころについて)

(事務局あいさつ)

平成29年度長久手市文化の家 事業方針（案）

平成29年度文化の家事業は、改修工事を経てよりいっそう「市民の家」として身近でシンボリックな存在となるべく、長久手全域を視野に入れて包括的な文化事業行ってまいります。具体的には平成28年5月13日、観光立国推進閣僚会議（主宰：内閣総理大臣）において決定された、「観光ビジョン実現プログラム2016」（観光ビジョンの実現に向けたアクション・プログラム2016）によるインバウンドを視野に入れて、文化の家を中心に新しい交流拠点（リニモテラス、イオン、イケア）や古戦場、温泉、モリコロパークなどと連携して長久手の魅力をアピールしていく方針です。具体的には、劇王 ASIA 大会、観光交流協会や国際交流協会との連携による外国人向けバスツアー、舞台見学ツアー、ワークショップなどです。これらを DND (Deep Nagakute Discovery) 事業と位置付け、長久手が世界的な視野で発信されるとともに、市民がまちの魅力を再発見する契機となり、2020年の東京オリンピック開催年を目処に「住みよさ」を実感できる事業を展開します。

（1）インバウンド事業

1. 劇王 ASIA 大会
2. DND 事業（バスツアー、舞台見学ツアー、ワークショップ）
3. 観光交流協会・国際交流協会との連携
4. ホームページ（英語版）の充実

（2）発信事業の充実化

1. ウェブ（HP、SNS、ブログ）の弾力的な運用
2. 地域ネットワークの構築（市内の市民団体や自治会等との連携）
3. アーカイブの可視化（ホームページ）

（3）地域包括事業

1. アウトリーチ（であーと、アートデリバリー等）
2. ガレリアコンサート（市内 NPO との連携など）
3. 市内の拠点（リニモテラス、イオン、イケア等）との連携

平成29年度長久手市文化の家自主事業計画書(案)

分野		事業名
普及啓発事業	学校	であーと(小・中学校)など
	地域連携	長久手おやこ劇場企画、市内バスツアー
	まちなか	ガレリアコンサート、まちなかシリーズ(クラシック編&JAZZ編)など
	キッズ企画	チュール君(パントマイム&演奏/ルクセンブルク)、タンブッコ(小学生鑑賞)ほか
	普及	大人のためのクラシック教室、長久手応援ソング普及事業、舞台見学ツアー、
鑑賞事業	音楽	リニューアル記念公演・川上ミネピアノコンサート、タンブッコなど6本
	映像	映像鑑賞会
育成事業		アートスクール(長期・短期)、絵画コンクール(小中学生の部)(高校生、一般の部)、ながくて演劇クラブ、創造スタッフ制度など
自主創造活動事業		劇王ASIA大会、文化の家フェスティバル、創造スタッフクリスマスコンサート、座☆NAGAKUTE、ニューセンチュリーコーラスNagakute定期演奏会
提携事業	共催	愛知県立芸術大学陶磁器企画展
	協力	長久手フォレスト合奏団第12回演奏会、県芸連携「室内楽の楽しみ」&「オペラ公演」、長久手フィルハーモニー管弦楽団ほか5本
住民参画事業	フレンズ	フレンズ企画
	住民企画支援事業	ながくてアートフェスティバル2017、映像鑑賞会、ワーキンググループ、モニター制度
情報事業	発信	広報アドバイザー、DND(Deep Nagakute Discovery)プロジェクト
	記録	アニュアルレポート&情報誌、映像アーカイブス、HPアーカイブス